

## 今月の特集

# 年の瀬

今年も残すところあと1カ月となりました。皆様にとって今年はどうな1年だったのでしょうか。

年末は、クリスマスや大晦日、さらには新しい年を迎えるための準備で忙しい日々が続きます。今月の特集では、年末年始に関する本や手助けになる本を集めてみました。

## 『12月25日の怪物 謎に満ちた「サンタクロース」の 実像を追いかけて』

高橋 大輔 著 草思社 386 夕



著者はある1枚の地図を手に入れたことで、サンタクロースについて疑問を持ちます。サンタクロースのモデルになったのはどんな人物だったのか。なぜ彼は、クリスマスに子どもたちにプレゼントを配るのだろうか、と。そこで筆者は世界中を探検して、サンタクロースのルーツを調査することにしました。調査を進めていくうちに筆者は、クリスマスの時期に現れる「怪物」の存在に辿り着きます。さらにその怪物は、日本にも関わりがあることがわかり・・・。

本書では、いかにして私たちの知るサンタクロースが現れたのかその起源や歴史を筆者の旅路を辿りながら紹介しています。(藤澤)



マークデザイン  
加藤昌男

文学の  
棚から



## 『すてるデザイン 持続可能な社会をつくるアイデア』

永井 一史 著 パインターナショナル 518. 52 ス

一般書の  
棚から

“ゴミ”について深く考えたことがありますか？

週に2回の日常ゴミ出し日。週に1回のプラスチックゴミ出し日。月に1回ずつのリサイクルゴミの日は、缶・瓶、ペットボトル、金属、埋立てゴミと分別して。指定ゴミ袋は高いなあ。大型ゴミは清掃センターへ持ち込んで。年末の大掃除では、またたくさんのゴミが出るだろうなあ・・・

著者は“つくる”ことで産業を支えてきたこれまでのデザインから、“すてる”を考えることで社会や産業を支えていくデザインへシフトすることを提唱しています。ゴミ問題をどうデザインすべきかをテーマに書かれた本書には、様々な角度からゴミについての概念や価値観、企業や団体の取り組みやリサイクルの事例などがわかりやすく紹介されています。

SDGs が国連サミットで採択され、取り組みが始まって早、8年。何気なく取り扱っていたゴミ(すてるもの)も視点や考えを変えてみると案外楽しくサスティナブル(持続可能)に貢献できそうです。(酒井)



「デザイン」とは  
ある問題を解決する  
ために思考・概念の組  
み立てを行い、それを  
様々な媒体に応じて  
表現すること

こんなところに  
丹波篠山

## 『七つの街道』

井伏 鱒二 著 中央公論新社 B915イ



文豪、井伏鱒二が「旅に出たいから旅行記を書くことにした」という本書には、篠山が登場します。思いつきで源義経が平家討伐のために進んだ道をたどることにした著者は、園部と亀岡と巡って篠山へ到着しました。

義経が篠山でたどった経路を詳しく説明するため、案内役となったのは「多紀郷土史考」などの著作がある郷土史家、奥田楽々斎です。奥田氏は篠山で義経の家臣となったという鷲尾三郎(みだけ)を中心に修行していた山伏(やまぶし)ではないか、という自説を披露。著者は「話が生きているようで面白い」と記しています。

その後義経と同じく今田に行き、そこで丹波焼を鑑賞して篠山に戻って一泊。篠山城について、天守閣を築かない方がむしろ周囲の景色とよく合う、と述べています。(西澤)

# Y onde Mite

よ ん で み て

『Y onde Mite』のコーナーでは利用者の方から寄せられたお薦めの一冊を掲載します

『レシート探訪』  
藤沢 あかり 著 590.4フ  
2023.07 出版



レシートに詰まった、くらし・愛・生き方。心があたたかくなる一冊。  
“丁寧に生きよう”と思わせてくれました。

ペンネーム YOU

『ある日、森の中でクマさんのウンコに出会ったら』  
小池 伸介 著 489.57コ  
2023.07 出版



学生時代から25年にわたってウンコを拾い続け、ツキノワグマが森を育てる役割を担っていることを突き止めた著者。熊のことを知りたい方は是非読んでみてください。

ペンネーム 篠山のくまさん

『人生たいていのことは  
どうにかなる』  
高尾 美穂 著 159.6タ



産婦人科医として活躍する著者。日々の中で生まれてきた言葉が綴られています。78の言葉に目の前がパッと開けるような感じがします。お守りのように手元に置いておきたい一冊です。

ペンネーム 周五郎ヴァン

『否定しない習慣』  
林 健太郎 著 361.45ハ  
2022.12 出版



著者は、仕事やプライベートにおける人間関係をよりよくする手段として“否定しない”ことを推奨しています。多様性社会を生きる現代において、子育てのヒントにもなりそうな一冊です。

ペンネーム Apple

『悪党どものお楽しみ』  
パ・ソナルワルト 著 B933ワ  
2017.03 出版



元賭博師のビル・パームリーが、かつて培った観察眼と知識を武器に、人々から大金を巻き上げるいかさま師たちに勝負を挑みます。胸がスカッとする物語です。

ペンネーム 千里隼人



『吉祥寺の朝日奈くん』  
中田 永一 著 Fナカ  
2009.12 出版



著者はミステリー作家でお馴染みの「乙一<sup>おついち</sup>」氏（別名義）。5つの作品が掲載された青春恋愛短編集。どこか懐かしい胸がキュンとするような恋愛小説です。

ペンネーム Xmas.Rose

# 12月図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 休	5	6	7	8	9
10 図書館の日	11 休	12	13	14	15	16
17	18 休	19	20	21	22	23 クリスマス会
24	25 休	26	27	28	29 休	30 休
31 休						

年末年始のお休みは  
12/29（金）～1/4（水）です。



よいお年をお迎えください。  
丹波篠山市立図書館 職員一同

## 【中央図書館行事一覧】

### 【展示ホール】

- ★「小学校3年生絵画展」 農業共済  
12/12（火）～12/28（木）

### 【視聴覚ホール】

- ★「クリスマスおはなし会」 かたつむり  
12/9（土）14:00～
- ★「クリスマス会」中央図書館  
12/23（土）14:00～14:45

### 【創作活動室】

- ★「初めての手芸講座」中央図書館  
開館20周年記念事業  
12/10（日）14:00～

### 【エントランスホール】

- ★「市史展示」市史編さん室  
『篠山藩青山家古文書 鋪之丞さまの初節句』  
12/13（水）～1/30（火）

- ★『毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日』  
12/10（日）中央図書館 全館・終日

### 2023としょかんまつり 中央図書館

- ★「雑誌リサイクルフェア」  
12/1（金）～8（金）展示ホール
- ★「本の福袋」（限定50袋：なくなり次第終了）  
12/1（金）～カウンター前

## インフォメーション

## 「わたしの一番2023」 只今投票受付中!!

2023年 あなたが読んだ中で  
一番 おもしろかった本を  
一冊 投票してください  
(丹波篠山市立図書館  
所蔵の本に限定しています)



受付期間：2023年12/1（金）～28（木）  
結果発表：2024年2月下旬（予定）

## 4年ぶりの

## クリスマス会 開催

開催日：2023年12月23日（土）  
時間：14:00～14:45  
場所：視聴覚ホール

### 【プログラム】

- ★エフロンシアター
- ★ホワイトパネルシアター
- ★手あそび
- ★マジック
- ★フラックライトパネルシアター



ともだち追加  
おねがいします



Instagram



Twitter



Facebook

